

IGABITO（伊賀びと）育成促進事業業務委託 仕様書

第1章 目的と方針

1. 事業の目的

平成29年3月に本市が策定した「IGABITO（伊賀びと）育成ビジョン」に基づき、自らが地域の担い手となり、より良い「伊賀」を創る意識と実行力を持った若者（＝IGABITO（伊賀びと）、以下「IGABITO」とする。）を育成するため、市内の県立高等学校が実施する地域人材育成に関する取組又はそれらの活動により産み出される商品・サービスのビジネス化に向けた取組への支援を行う。

さらに、上記取組の効果検証・分析及びそれらを踏まえた計画の見直し等のPDCAサイクルの実行並びに企業との連携による民間資源の活用検討など、事業の自立性・持続性向上に取り組むことにより、本市が将来にわたって活気ある社会を維持することを目指す。

2. 事業実施の方針

（1）本市の人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある社会を維持していくための「まち・ひと・しごと創生」の実現に向け策定した、「伊賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき実施する。

（2）内閣府より認定された地域再生計画「Uターンを視野に入れた IGAMONO（伊賀者）育成促進事業」に掲げる目標及び地域再生を図るために行う事業に基づき実施する。

第2章 業務内容

1. 業務内容

本業務の内容は次のとおりとする。なお、各業務の実施にあたっては、本市、教育機関及び関係主体との事前協議及び連絡調整を十分に行うとともに、伊賀市シティプロモーション指針の重点取組方針に基づくこととし、市内各県立高等学校との連携においては、各学校が策定する平成29年度学校マネジメントシートとの整合を図ること。

（1）市内県立高等学校における IGABITO 育成コンテンツ実施支援

市内の県立高等学校が実施する以下の取組について、IGABITO 育成の観点から必要な支援を行うこと。なお、契約後概ね3週間以内に対象校及び市と協議の上、具体的な支援内容や実施回数を含む実施計画を確定させること。

上高みらい学「地域プロデュース」コーディネート支援

（ア）対象校 県立上野高等学校

（イ）支援内容 今年度、全日制1年生及び2年生が総合的な学習の時間において受講する「上高みらい学『地域プロデュース』」の授業を円滑かつ効果的に進めるため、担当教諭に対する年間カリキュラムに基づく具体的な授業のコーディネート及びクラス担任教諭等に対するノウハウや知識の習得に関する支援を行う。具体的には、課題解決に向

けたフレームワークの講義、ケーススタディの実施、フィールドワークの実施、授業におけるサポート等を想定している。さらに、今年度の取組を踏まえ、来年度以降に新たに取り組む3年生向け「上高みらい学『地域プロデュース』」の年間授業計画の策定に関する支援を行う。

(ウ)実施回数等 9月以降の水曜5限の総合的な学習の時間において実施する。なお、具体的な取組内容は以下を想定しており、詳細については対象校及び市と協議の上決定する。

- i. クラス担任教諭等への支援（フレームワーク、ケーススタディ等）
…月1回程度
- ii. 1年生を対象とした授業サポート
 - ・フィールドワーク（市内移動代含む） …3日間程度（10月頃）
 - ・ポスターセッション …1回（11月頃）
 - ・上野商工会議所が実施する伊賀学検定の受検支援（主催者との調整、テキスト代、生徒の受験代、事前事後フォロー等）…1回（時期未定）
- iii. 2年生を対象とした授業サポート
 - ・チーム別課題研究への有識者派遣 …月1回程度
 - ・クラス別の発表会 …1回（2月頃）
- iv. その他「上高みらい学『地域プロデュース』」に係る全般支援
 - ・年間授業計画に係る推進支援 …必要に応じて実施

地域産品を活用した「伊賀のお土産プロデュース」企画立案支援

(ア)対象校 県立伊賀白鳳高等学校

(イ)支援内容 伊賀の産品を活用したお土産商品の開発を目指し、フードシステム科パティシエコースの2年生に対する商品開発に向けた検討プロセス（市場調査、地域産品の認知、商品戦略の策定、コンセプト開発、商品設計（仕様）の決定など）に関する知識を習得するための支援を行う。

(ウ)実施回数等 9月以降の水曜1,2限のフードデザインの授業を対象とする（2限×16回程度を予定）。なお、具体的な取組内容は以下を想定しており、詳細については対象校及び市と協議の上決定する。

- i. 検討プロセスの構築 …策定
- ii. 商品開発に向けた各検討プロセスに関する有識者（専門家）の派遣
…5～6回程度
- iii. マーケティング調査 …必要に応じ実施
- iv. その他教諭向け支援 …必要に応じ実施

「あけぼの学園型シチズンシップ教育」のプログラム研究・設計

(ア)対象校 県立あけぼの学園高等学校

(イ)支援内容 「社会の一員として地域とどう関わるか」など地域性・主体性を育むことを目的とした「あけぼの学園型シチズンシップ教育」を総

合的な学習の時間において実施するための教育プログラムの研究及び授業のコーディネートに関する支援を行う。なお、プログラムの研究にあたっては、多様性、寛容、連携をキーワードとし、地域の特徴を踏まえるものとする。

(ウ)実施回数等 9月以降の総合的な学習の時間を対象とする。なお、具体的な取組内容は以下を想定しており、詳細については対象校及び市と協議の上決定する。

- i. 全学年合同講演会 …… 1回
- ii. 3年生向け模擬投票 …… 1回
- iii. 類似事例の調査及び分析 …… 必要に応じ実施
- iv. 「あけぼの学園型シチズンシップ教育」テキスト案策定 …… 策定

(2) 市内県立高等学校における IGABITO 育成コンテンツビジネス化支援

市内の県立高等学校が実施する以下のビジネス化に向けた取組について、地域産業の底上げ、雇用の創出、IGABITO 育成事業の自立性の確立及び本市のシティプロモーションの推進の観点から必要な支援を行うこと。なお、契約後概ね3週間以内に対象校及び市と協議の上、具体的な支援内容や実施回数を含む実施計画を確定させること。

地域産品を活用した「伊賀のお土産プロデュース」

(ア)対象校 県立伊賀白鳳高等学校

(イ)対象者 フードシステム科パティシエコース3年生

(ウ)支援内容 対象校が実施する伊賀のお土産を開発する取組に対し、以下の支援を行う。なお、支援にあたり受託者の市内でのネットワークを有効活用すること。

- i. 協力企業の募集及びマッチング支援
本取組に参画する企業等を市が募集するにあたり、本委託業務の契約後に発生する業務について支援を行う。具体的には、応募者との調整、企業からの問い合わせへの対応、市及び対象校への対応状況の報告等を想定している。
- ii. 開発商品のコーディネート
開発する商品のコンセプト及びデザイン等に関する参画主体間の協議のコーディネートを行うとともに、商品の販売までの工程管理を行う。
- iii. 開発商品のプロモーション支援
開発した商品を市や関係団体を通じて、市内外へPRすること。なお、PRに関する方針や具体的な方法は市及び対象校と協議の上決定すること。

(エ)スケジュール 以下を基本とし、市及び対象校と協議の上決定すること。

- i. テーマの設定 …… 9月
- ii. 生徒による研究開発 …… 9月～11月
- iii. 生徒によるプレゼンテーション …… 11月末
- iv. 商品レシピの決定 …… 12月
- v. 商品（試作品）の完成 …… 2月
- vi. プロモーション …… 2月～3月

高校生美容室「akebono hair」の取組方針検討支援

(ア)対象校 県立あけぼの学園高等学校

(イ)対象者 美容服飾系列

(ウ)支援内容 対象校が高校生美容室「akebono hair」の今後の展開及び将来的な取組方針等に関する検討を行うにあたり、必要な支援を行う。

参考 URL (あけぼの学園高校 HP)

<http://www.mie-c.ed.jp/hakebo/biyousp%20-%20akebonohair.html>

i. 今後の展開及び取組方針の検討支援

現在の実施状況等を踏まえ、高校生美容室「akebono hair」の今後の展開を検討する。なお、実施にあたっては、実習の場の確保及び地域との関わり方等について学校運営の課題等も考慮しつつ検討すること。

ii. PR 方針及び実施の検討支援

上記の今後の展開方針を踏まえ、市内外への PR 方針を検討すること。また、手法及び開始時期等の具体的な PR 活動の内容については、対象校及び市と協議の上決定すること。

(3) IGABITO 育成人材バンク(仮称)制度の構築支援

市内教育機関における IGABITO 育成に向けた取組に対し、講演やワークショップ等の講師となりうる各分野のスペシャリストを紹介または、派遣することができる制度として、スペシャリストの発掘・登録・管理・紹介後の指導・助言などを含む人的支援スキームの検討を行うこと。また、検討にあたっては、市内教育機関に対してヒアリング調査を行い、ニーズ等を踏まえた内容とすること。なお、類似事例として、内閣府による「地域活性化伝道師派遣制度」及び大阪市による「大阪市地域公共人材バンク制度」を参考とすること。

(4) 効果検証及び分析

本事業の実施による効果を調査・分析するとともに、次年度に向けた改善点を見出すこと。その際に、本事業の対象となった高校生に対してアンケート調査を行い、育成を受ける立場の視点での分析内容を含めること。

調査・分析

効果的な調査・分析の項目及び手法を本市と協議の上、実施すること。また、その際にはスケジュール等を作成し、計画的に業務を実施すること。

報告

検証及び分析の結果並びに次年度の改善に向けた課題を整理した報告書を作成すること。

(5) 自立性・持続性の確立に向けた民間資源の活用スキーム検討

本事業の自立性・持続性の確立に向け、ヒト・モノ・カネの多角的な視点から民間資源の活用に関する調査・検討を行うこと。調査・検討にあたっては受託者のノウハウを活用し事例等をベースに報告書を取りまとめること。なお、実施にあたっては少な

くとも以下の項目を含めること。

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）

クラウドファンディング

（３）IGABITO 育成人材バンク（仮称）制度

（６）IGABITO（伊賀びと）育成ビジョンの改訂案作成

（１）から（５）までの結果に基づいて当該ビジョン等の内容を精査し、事業全体の実効性を高めるための以下の内容を含む改訂案を作成すること。なお、実施にあたっては、（１）から（５）までの内容を含む改訂方針案を作成することとし、調査・分析が必要となる場合にはアンケート等を実施すること。

次年度以降の IGABITO 育成コンテンツの実施に係るロードマップ

地域再生計画「Uターンを視野に入れた IGAMONO（伊賀者）育成促進事業」に基づき新たに実施する取組等

（７）会議等の開催・運営協力

（１）から（６）までの業務の実施に関して、担当課と打ち合わせを行うこと。また必要に応じ、伊賀市まち・ひと・しごと創生本部会議及び同プロジェクト会議等の庁内検討会議に出席し、意見聴取を行うこと。

２．業務期間

業務の期間は、契約日から平成30年3月31日までとする。

３．契約後の提出書類

本業務の受託者は、契約後速やかに下記要件を満たすことを証明する書類を提出すること。

（１）上記１．（１）～及び（２）、の各業務の実施にあたって、地方創生関連交付金を活用したプロジェクトのプロジェクトマネージャー経験を有するコーディネーターをそれぞれ配置し、業務管理（進捗・課題・リスク・コミュニケーション・情報セキュリティ等）を担うこと。なお、各業務のコーディネーターは兼務することができる。

（２）個人情報に関する取組として、プライバシーマーク又は ISO/IEC27001 を取得していること。

第 3 章 成果品

１．成果品

本業務の成果品は、下記のとおりとする。

（１）IGABITO 育成コンテンツ実施支援報告書	１部
（２）IGABITO 育成コンテンツビジネス化支援報告書	１部
（３）IGABITO 育成人材バンク制度検討報告書	１部
（４）IGABITO 育成事業効果検証・分析報告書	１部
（５）民間資源の活用スキームに係る報告書	１部

(6) IGABITO 育成ビジョン改訂案	1 部
(7) 会議等各種会議録 原稿	1 部
(8) 各種打ち合わせ議事録	1 部
(9) 上記(1) ~ (7) を格納した C D - R 等電子記録媒体	3 枚

2 . 納品期日

平成30年3月31日までに納品すること。

委 託 業 務 設 計 書

施行年度	平成29年度	契約番号	伊賀市			
		4292000462				
施行地名	伊賀市 上野丸之内 地内	設計・積算年月日				
業務委託名	IGABITO(伊賀びと)育成促進事業業務委託				積算者	検算者
設計金額	円 内消費税相当額 ￥ - 円					
履行期間	契約の日から平成30年3月31日					
積算内訳						
名称	摘要	単位	数量	単価	金額	備考
1. 人件費						
(1) IGABITO育成コンテンツ実施支援		式	1.0			
上校みらい学「地域プロデュース」		式	1.0			
地域産品を活用した「伊賀のお土産プロデュース」		式	1.0			
「あけぼの学園型シチズンシップ教育」プログラム研究・設計		式	1.0			
(2) IGABITO育成コンテンツビジネス化支援		式	1.0			
地域産品を活用した「伊賀のお土産プロデュース」		式	1.0			
高校生美容室「akebono hair」取組方針検討支援		式	1.0			
(3) IGABITO人材バンク制度構築支援		式	1.0			
(4) 効果検証及び分析		式	1.0			
(5) 民間資源の活用スキーム検討		式	1.0			
(6) IGABITO育成ビジョン改定案策定			1.0			
(7) 会議等開催・運営協力		式	1.0			
2. 管理費・諸経費(イベント費用・広告費用等)						
		式	1.0			
3. 諸経費						
(1) イベント関連費用		式	1.0			
(2) アンケート調査関連費用		式	1.0			
(3) 印刷費・製本費		式	1.0			
(4) その他(交通費等)		式	1.0			
小計						
消費税						
合計						